

事業所における自己評価結果（公表）					
公表：2023年3月8日		事業所名：障害児保育園ヘレン東雲			
		はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1. 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		スペースは十分にある。	
	2. 職員の配置数は適切であるか	○		スタッフの休憩時間をずらすことで対応はしているが、昼食時に人員不足を感じることが時々ある。 子どもより職員の人数が多い。関わり方など見直してもよい	職種によっては不足もありますが、複数園勤務者の協力も得て、安全にお預かりできるようにしてきました。今後も適切な人員配置に心がけたいと思います。
	3. 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		保育スタッフにより、写真やイラストを用いて児にも理解しやすい工夫をしてもらっていると思う。事務所から保育室やホールを見渡すことができ、施設の構造は良いと思う。背這いで移動している児も室内自由に移動でき、生活に支障がないと感じる。	
	4. 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		毎日の掃除をリスト化してチェックし行っている。	
業務改善	5. 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		月1回の職員ミーティングで情報を共有したり、必要時に職種別ミーティングを開きながら業務改善に努めている。	
	6. 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		評価に加え、日々の保護者とのコミュニケーションを通して得た情報は、スタッフ全員に共有するように心がけている。	
	7. 事業所向け自己評価表及び保証者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		事業所として行っている。	
	8. 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○		事業所として行っている。	第三者による外部評価は行っておりません。保護者および職員向けの評価表をもとに事業所ごとに業務改善を行っております
	9. 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		事業所として行っている。	
	10. アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		行っている。	
	11. 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		行っている。	標準化されたアセスメントツールの使用を検討したいと思います
適切な支援の提供	12. 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか	○		行っている。	
	13. 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		支援計画に基づいて支援を行っている。	
	14. 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		行っている。	
	15. 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		ミーティングを行いながら活動計画を立てて行っている。 毎週保育者同士でミーティングを行い、活動内容の確認や振り返りを行っている。	
	16. 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか	○		行っている。	

	17. 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		行っている。	
	18. 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		行っている。	
	19. 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		日々個人記録をつけている。	
	20. 定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		行っている。	
関係機関や保護者との連携	21. 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		行っている。	
	22. 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		行っている。	
	23. (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○		必要時には同行したり伺ったりしながら行っている。	
	24. (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○		必要時には同行したり伺ったりしながら行っている。	
	25. 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		必要時には同行したり伺ったり、来園して頂きながら行っている。	
	26. 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		必要時には同行したり伺ったりしながら行っている。	
	27. 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		行っている。	他の児童発達支援センターなどの摂食、リハなどの助言を受けたり、研修をさせていただいています。今後も連携をとっていきたいと思います。
	28. 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		行っている。	
	29. (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		感染症対策もあり状況をふまえて積極的な参加を控えている 行っている。	コロナにより、子ども・子育て会議などが開催が少なくなっています。開催される時には、積極的に参加していきたいと思います。
	30. 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	○		日々の様子や状況を、連絡帳記載や送迎時、居宅の際に伝えたり、個別面談を行いながら共有している。	
31. 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○		行っている。	ご家族支援プログラムをしていけるように検討します。	
保護者への	32. 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		行っている。	
	33. 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		行っている。	
	34. 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		個人的な回答にならないように相談内容は園に持ち帰りミーティングなどで意見をまとめてから返答するようにしている 行っている。 保護者と顔を合わせる機会が少ないため、信頼関係を築くのが難しい	
	35. 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		行っている。コロナ渦で機会が減ってしまった部分もあるが、工夫しながら保護者同士関わられる機会を作っていく。 保護者の方に参加していただく行事を再開した	

説明責任等	36. 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		行っている。	
	37. 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		行っている。 園だよりを毎月作成し、活動の様子を、写真を使って知らせている	
	38. 個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		行っている。	
	39. 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		行っている。	
	40. 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		感染予防対策が十分に配慮できる状況であれば地域との交流もすすめている 行っている。	今年度は、感染予防対策が十分に配慮できる状況の時には、地域との交流もすすめてきました。今後はさらに行っていきたいと思います。
	41. 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		行っている。定期的に勉強会も開いている。	
非常時等の対応	42. 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		月に1回の避難訓練を実施し、備蓄品の確認を行っている。	
	43. 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		行っている。発作表や医ケア表等を作成している。	
	44. 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		行っている。現時点でアレルギーのある児はいない。	
	45. ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		行っている。その都度朝のミーティングの際に共有するとともに、月1回振り返りを行っている。過去のものもファイリングしている。 毎月職員会等で共有している	
	46. 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		行っている。研修に参加。	
	47. どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		行っている。	